

## 医療倫理小委員会で承認された治療法

当院の医療倫理小委員会にて、下記の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることは一切ございません。

この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

実施内容	アザニン錠・イムラン錠による尋常性天疱瘡の加療
対象者	ステロイド治療で効果不十分の患者
承認日	2024年3月6日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p><b>【目的・意義】</b></p> <p>尋常性天疱瘡の加療において初期治療はステロイドが第一選択薬です。重症度に合わせてステロイド単剤で経過観察し、効果不十分であると判断された場合に免疫抑制薬であるアザニン錠またはイムラン錠を通常100mg/日を併用投与します。これにより、ステロイド減量時における再発予防効果やステロイド早期減量効果を期待することができます。</p> <p><b>【想定される不利益と対策】</b></p> <p>免疫抑制薬の投与により免疫抑制に伴う感染症をはじめ、白血球数減少、貧血、肝機能障害、悪心嘔吐、脱毛、悪性腫瘍の発症リスクの上昇などの副作用が出現することがあります。最も出現頻度が高い副作用は肝機能障害であるとされています。定期的な血液検査と慎重な経過観察を行い、異常がみられた場合は速やかに休薬または減量を行います。</p>
お問い合わせ先	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 医薬品情報室 大代表 03-3813-3111